

東京エリア デビアン 勉強会



Debian勉強会幹事 上川純一

2008年10月18日

1 Introduction

上川 純一

今月の Debian 勉強会へようこそ。これから Debian の世界にあしを踏み入れるという方も、すでにどっぷりとつかっているという方も、月に一回 Debian について語りませんか？

Debian 勉強会の目的は下記です。

- Debian Developer (開発者) の育成。
- 日本語での「開発に関する情報」を整理してまとめ、アップデートする。
- 場 の提供。
 - 普段ばらばらな場所にいる人々が face-to-face で出会える場を提供する。
 - Debian のためになることを語る場を提供する。
 - Debian について語る場を提供する。

Debian の勉強会ということで究極的には参加者全員が Debian Package をがりがりとするスーパーハッカーになった姿を妄想しています。情報の共有・活用を通して Debian の今後の能動的な展開への土台として、「場」としての空間を提供するのが目的です。

以上を目的とした、2008 年アジェンダです：

1. 新年会「気合を入れる」
2. Open Source Conference Tokyo (3/1)
3. データだけのパッケージを作成してみる、ライセンスの考え方 (David Smith)
4. バイナリーつのパッケージを作成してみる (吉田@板橋)
バージョン管理ツールを使い Debian パッケージを管理する (git)
アップストリームの扱い (svn/git/cvs)(岩松 信洋さん)
5. バイナリーの分けたパッケージの作成。(前田さん)
バイナリーの分け方の考え方、アップグレードなどの運用とか。
6. パッケージ作成 (dpatch/debhelper で作成するパッケージ)(小林儀匡さん)
man の書き方 (roff or docbook)(でんさん) OSC 2008 Hokkaido
7. パッケージ作成 (kernel patch、kernel module)(岩松 信洋) Debconf 発表練習 (上川さん)
8. Debconf アルゼンチン、共有ライブラリパッケージ作成コミックマーケット 74
9. Open Source Conference Tokyo/Fall、デーモン系のパッケージの作成、latex、 emacs-lisp、フォントパッケージ
10. パッケージの cross-compile の方法、amd64 上で i386 のパッケージとか、OSC-Fall 報告会、Debconf 報告会
11. 国際化 po-debconf / po 化 / DDTP
12. 忘年会

会 勉 強 会 の ア ー ビ ビ ト

目次

1	Introduction	1
2	事前課題	3
3	Debian Trivia Quiz	4
4	最近の Debian 関連のミーティング報告	5
4.1	東京エリア Debian 勉強会 44 回目報告	5

2 事前課題

岩松 信洋

今回の事前課題は

1.

というものでした。その課題に対して下記の内容を提出いただきました。

3 Debian Trivia Quiz

小林 儀匡

ところで、みなさん Debian 関連の話題においついていますか？ Debian 関連の話題はメーリングリストをよんでいると追跡できます。ただよんでいるだけではりあいがないので、理解度のテストをします。特に一人だけでは意味がわからないところもあるかも知れません。みんなで一緒に読んでみましょう。

今回の出題範囲は debian-devel-announce@lists.debian.org に投稿された内容と Debian Project News からです。

4 最近の Debian 関連のミーティング報告

岩松 信洋



4.1 東京エリア Debian 勉強会 44 回目報告

第 44 回東京エリア Debian 勉強会。9 月の第 44 回東京エリア Debian 勉強会を実施しました。今回の参加者はあけどさん、前田耕平さん、山本浩之さん、やまねひできさん、日比野啓さん、小山さん、平澤さん、小林儀匡さん、hidewon さん、でんすけさん、キタハラさん、じつかたさん、吉田@板橋さん、takahashi さん、森田尚さん、シャルルさん、いわまつの 18 名でした。

まず、8 月に行われたイベントを紹介しました。8 月に行われたイベントは、Debconf8、Debian 温泉、コミックマーケット、YLUG カーネル読書会の 4 つで、てんこもりでした。

次に、クイズを今回も実施しました。今回は、debian-devel-announce に投稿された内容と Debian Project News から出題しました。3 問目ぐらいでみんな不正解になったので、敗者復活をしましたが、皆さんすぐに間違えてしまいました。今回は 6 問と少なくし、内容も簡単にしてみたのですが、全問正解者はおられませんでした。

課題についての発表をしました。けっこうみなさん気になっている man などがあるのですが、ユーザは man をあまり活用せず、GUI を使うので、翻訳するモチベーションが上がらないようです。Gnome の update-manager の英文になったままの問題は気になっている人が多いこともわかりました。気になった方が率先して翻訳してくれるとのことなので、期待しましょう。

岩松はこの後用事があったので、退席させていただきました。他の方から今回の発表に関してレポートが上がってくるはずなので、そちらを参照してください。



Debian 勉強会資料

2008年10月18日 初版第1刷発行
東京エリア Debian 勉強会（編集・印刷・発行）
